

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フィデック
 コード番号 8423 URL <http://www.fidec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 深田剛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室長 (氏名) 及川亮子
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月7日

TEL 03-3580-3555

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	986		441		440		255	
20年3月期第1四半期	771	19.6	274	13.8	271	25.2	158	24.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	1,397.60	1,379.69
20年3月期第1四半期	882.96	862.57

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年3月期第1四半期	41,711		9,837		23.6	53,697.79
20年3月期	44,883		9,706		21.5	52,703.63

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 9,837百万円 20年3月期 9,651百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期				450.00	450.00
21年3月期				450.00	450.00
21年3月期(予想)		0.00		450.00	450.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	1,810	12.2	744	15.7	744	15.9	431	25.0	2,357.61
通期	4,131	12.7	1,891	10.2	1,893	10.2	1,097	31.3	5,995.16

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 183,207株 20年3月期 183,132株

期末自己株式数 21年3月期第1四半期 株 20年3月期 株

期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 183,134株 20年3月期第1四半期 179,317株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国の経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の失速懸念に加えて原材料価格の高騰、円高と株価下落等により、景況感への不透明感が高まり、金融情勢も厳しい環境になって参りました。

当社グループはアウトソーシングと金融サービスを融合させ、中小企業の資金繰りを支援するサービスを行っております。アウトソーシング業界においては昨今企業が経営資源の選択と集中を行う中、コア業務以外をアウトソースする傾向が継続しております。また金融業界においては、原油高、改正建築基準法及び改正貸金業法の施行の影響により、特に中小企業の資金繰りが逼迫し倒産件数も増加していることから中小企業の資金ニーズが高まっている状況であります。

当社グループではこのような環境を収益機会と捉え、品質の高いアウトソーシングサービスを合理的な価格で提供すると同時に、中小企業の資金繰りニーズに応えるために売掛金債権の買い取りサービスを積極的に展開して参りました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間における業績は、取扱累計高77,639百万円（前年同期比25.7%増）、営業収益986百万円（前年同期比27.8%増）、経常利益440百万円（前年同期比62.2%増）、四半期純利益255百万円（前年同期比61.7%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、3,172百万円減少し、41,711百万円となりました。これは主に金融機関からの短期借入金の返済等によるものであります。なお、債権売却によってオフバランスされた買取債権残高は10,277百万円であります。

（連結キャッシュフローに関する定性的情報）

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が436百万円、金融機関からの短期借入金の返済による支出の増加により、前連結会計年度末に比べ4,049百万円減少し、当第1四半期連結会計期間における資金残高は5,005百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は587百万円となりました。これは主に支払代行業務に係る一時預り金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は16百万円となりました。これは主に事業インフラ整備にともなう無形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は4,619百万円となりました。これは主に金融機関からの短期借入金の返済による支出が増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月7日付決算短信で発表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1 . 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

2 . 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成20年 6 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,005,400	9,054,529
買取債権	32,069,814	31,574,034
営業貸付金	3,687,479	3,318,589
売掛金	9,769	8,377
その他	131,495	120,245
流動資産合計	40,903,959	44,075,776
固定資産		
有形固定資産	74,380	79,536
無形固定資産	83,115	86,697
投資その他の資産	650,421	641,878
固定資産合計	807,917	808,112
資産合計	41,711,877	44,883,889
負債の部		
流動負債		
短期借入金	25,264,000	29,507,000
1年内返済予定の長期借入金	622,400	775,400
1年内償還予定の社債	1,000,000	-
未払法人税等	185,096	337,517
預り金	4,134,078	2,818,663
賞与引当金	41,532	25,200
その他	328,324	328,886
流動負債合計	31,575,431	33,792,667
固定負債		
社債	-	1,000,000
長期借入金	277,400	364,500
その他	21,234	20,000
固定負債合計	298,634	1,384,500
負債合計	31,874,066	35,177,167

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,668,442	3,668,067
資本剰余金	3,775,822	3,775,447
利益剰余金	2,387,239	2,213,699
株主資本合計	9,831,505	9,657,214
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,305	5,493
評価・換算差額等合計	6,305	5,493
新株予約権	-	55,000
純資産合計	9,837,811	9,706,721
負債純資産合計	41,711,877	44,883,889

(2) 四半期連結損益計算書
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)
営業収益	986,578
金融費用	94,922
販売費及び一般管理費	450,383
営業利益	441,272
営業外収益	
家賃収入	9,685
その他	878
営業外収益合計	10,564
営業外費用	
支払利息	2,761
家賃原価	9,014
営業外費用合計	11,775
経常利益	440,060
特別損失	
投資有価証券評価損	3,231
特別損失合計	3,231
税金等調整前四半期純利益	436,829
法人税、住民税及び事業税	178,251
法人税等調整額	2,627
法人税等合計	180,879
四半期純利益	255,949

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	436,829
減価償却費	11,478
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,315
賞与引当金の増減額(は減少)	16,332
受取利息及び受取配当金	492
支払利息	2,761
投資有価証券評価損	3,231
買取債権の増減額(は増加)	495,780
営業貸付金の増減額(は増加)	368,889
長期営業債権の増減額(は増加)	5,146
未払金の増減額(は減少)	13,238
預り金の増減額(は減少)	1,315,414
前受収益の増減額(は減少)	6,809
未払消費税等の増減額(は減少)	561
その他	24,797
小計	915,416
利息及び配当金の受取額	492
利息の支払額	5,381
法人税等の支払額	323,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	587,113
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	951
無形固定資産の取得による支出	11,104
投資有価証券の取得による支出	299
投資有価証券の売却による収入	2,085
差入保証金の預託による支出	6,208
その他	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減(純額)	4,243,000
長期借入金の返済による支出	240,100
株式の発行による収入	750
自己新株予約権の取得による支出	55,000
配当金の支払額	82,409
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,619,759
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	4,049,128
現金及び現金同等物の期首残高	9,054,529
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,005,400

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

a．事業の種類別セグメント情報

当社及び連結子会社の事業は、金融サービスとアウトソーシングサービスを融合させた「C.Fダイレクト事業」の単一事業のため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b．所在地別セグメント情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がない為、該当事項はありません。

c．海外売上高

海外売上がないため該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

(単位:千円)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額
営業収益	771,965
金融費用	76,537
販売費及び一般管理費	420,613
営業利益	274,815
営業外収益	1,624
1. 受取配当金	789
2. 家賃収入	666
3. その他	169
営業外費用	5,103
1. 支払利息	4,466
2. 家賃原価	636
経常利益	271,336
特別利益	-
特別損失	2,005
投資有価証券評価損	2,005
税金等調整前四半期純利益	269,330
税金費用	111,000
四半期純利益	158,330

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

(単位:千円)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	269,330
減価償却費	7,855
買取債権の増減額(増加:)	4,427,588
営業貸付金の増減額(増加:)	1,241,881
預り金の増減額(減少:)	639,083
その他	62,135
小計	4,691,063
法人税等の支払額	363,962
その他	4,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,059,645
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	2,562
無形固定資産の取得による支出	12,525
投資有価証券の取得による支出	602
投資有価証券の売却による収入	20,000
その他	610
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減(純額)	1,655,999
長期借入れによる収入	500,000
長期借入金の返済による支出	468,000
株式の発行による収入	499,170
配当金の支払額	62,626
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,124,542
現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	2,930,181
現金及び現金同等物の期首残高	8,807,264
現金及び現金同等物の期末残高	5,877,082

(3) セグメント情報

a . 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

当社及び連結子会社の事業は、金融サービスとアウトソーシングサービスを融合させた「C.Fダイレクト事業」の単一事業のため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b . 所在地別セグメント情報

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c . 海外売上高

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

海外売上高がないため、該当事項はありません。